

『平城宮発掘調査出土木簡概報 36』の刊行

平城宮跡発掘調査部史料調査室では、発掘調査で出土した主な木簡の速報として『平城宮発掘調査出土木簡概報』を編集してきました。先頃その36号を発行しました。昨年の第315・316次調査出土の主要な木簡を中心に、62点について積文・法量・型式番号といった基礎的なデータを掲載しています。収録木簡には、平城宮跡



資料館の発掘速報展で 木簡概報の巻頭写真より
話題となり、新聞報道もされた「訛り」を反映したかとも思われる「難波津の歌」の木簡などがあります。その他、昨年発行の35号からの継続で、『平城宮木簡一』の積文の補訂を、木簡番号101～200について収録しました。また、本号から、巻頭の写真の大幅増や、巻頭図版での赤外線デジタル画像の掲載、概報毎の木簡通し番号の付与など、より一層の利用の便宜を図っています。積極的な利用が期待されます。
(平城宮跡発掘調査部)